

日本共産党議員団 議会報告会&要求を聞く会



10月14日、甲南希望ヶ丘防災コミュニティセンターで、日本共産党甲賀市議員団主催の9月定例議会報告会&要求を聞く会を開催しました。
 3名の議員より一般質問や意見書、決算など9月議会の内容についてパワーポイントを使って報告しました。
 その後、参加されたみなさんと意見交流を行い、投票所の削減問題や水道民営化、学校のエアコン設置、介護保険料の引き下げ、インボイス、また岩永市長の政治資金収支報告未提出の問題など、様々な意見や要望を聞かせていただきました。今後の議会活動に活かしていきます。

9月定例議会閉会後の9月29日には甲賀広域行政組合議会が、10月17日には公立甲賀病院組合議会がそれぞれ開催されました。各議会には湖南市、甲賀市の両議会から各5名の議員が選任されています。山岡光広議員は甲賀広域行政組合議会、西山実議員は公立甲賀病院組合議会にて下記の質問を行いました。

公立甲賀病院組合議会



西山実議員が一般質問

西山議員は、7月以降、甲賀市内においてコロナ感染が広がっていることから、①甲賀病院における検査数と感染者数の推移、②コロナ患者の病床の稼働状況について、③院内感染を防止する取り組み状況について質問しました。

組合議会事務局長より、感染確認数は8月3週をピークに減少傾向にあること、病床の稼働状況について、7月より12床をコロナ病床として確保し、ピークの8月は235人が入院し、病床稼働率は63.2%、9月は33.1%と減少、10月1日からは、2床に削減との報告を受けました。

看護師確保による病床再開の課題について、①10月時点における病床の再開状況、看護師の充足状況について、②9月末までの採用人数と退職者数、離職状況について質問しました。

組合議会事務局長より、10月より48床のうち、25床を再開させること、380人の看護師が必要なところ、366人で充足できていない。4月2日以降の中途採用18人に対して離職は22人との報告でした。西山議員は、離職に至らないような手立てが必要と質しました。

甲賀広域行政組合議会



山岡光広議員が一般質問

甲賀広域行政組合議会が9月29日開かれ、山岡光広議員ら5名の議員が一般質問を行いました。

甲賀消防における職員不足はこれまでから議会でも議論されてきましたが、消防車両への配置人員の基準から試算すると少なくとも274人必要なのに現時点の職員数は190人のため、84人も不足しています。

山岡議員は、「それだけでなく日常的に消防職員が不足しているために、実際の消防車両人員を減らすなどギリギリの状態ですべて業務を遂行しているのに、年度途中の退職者が急増しているのはなぜなのか。消防という特殊な仕事に就かれた職員が大変な訓練を重ねながらもその志半ばで退職されるのは、非常に残念である。実態はどうか、どこに問題があると認識しているのか」と質しました。

これに本田消防庁長は、「中途退職者は、この10年間で35人。今年度の中途退職者は13人。転職希望・自己都合などが理由」と説明しました。また当面本部職員を分署に異動させ日常業務を遂行していくこととしていと述べました。

第三者委員会の第二回会合は、10月12日に開催され、今後年明けには答申が出される予定です。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2023年10月 22日 第469号



山岡 光広
 甲南町森尻 16
 TEL 86-2985
 Fax 86-0415



岡田 重美
 土山町南土山甲 78-15
 TEL 66-0696
 Fax 66-0696



西山 実
 水口町本丸 3-28
 TEL 62-3044
 Fax 62-3044